

バクガ

分類：チョウ目(鱗翅目)キバガ科

学名：*Sitotroga cerealella*

英名：Angoumois grain moth



■解説

本種は、麦や米その他の禾本科の雑草なども食害する。幼虫は麦粒中で越冬し、翌春に羽化する、メスは一生に50～60個産卵し、孵化した幼虫は、穀粒に1頭ずつ食入し、2頭入ることはない。全世界共通種で、全国各地に分布する。

■体長^{1,2,3,4)}

卵：0.6mm

幼虫：7.5mm内外

蛹：8mm

成虫：4～6mm

■産卵数^{1,2,3)}

産卵数/生涯：50～60卵

■ライフサイクル (25℃～30℃、60～80%)⁴⁾

卵：4～7日

幼虫・蛹：25～38日

成虫：6～11日

■発育零点 (発育停止温度)

-

【参考文献】

- 1) 松崎沙和子・武衛和雄. 都市害虫百科. 朝倉書店. 1993, p. 151
- 2) 安富和男・梅谷献二. 衛生害虫と衣食住の害虫. 全国農村教育教会. 1995, p. 107-110
- 3) 広渡俊哉. 原色ペストコントロール図説 第V集. 日本ペストコントロール協会. 奥谷禎一監修. 2001, p. 422
- 4) 佐々木奈保子. 生活害虫の事典. 朝倉書店. 佐藤仁彦編. 2003, p. 66-67